

2021年3月18日

株式会社三菱UFJ銀行

トヨタ自動車株式会社が発行する「Woven Planet 債」への投資について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{みけ かねつぐ}三毛 兼承、以下 当行）は、本日、トヨタ自動車株式会社が発行するサステナビリティボンド「Woven Planet 債」（トヨタ自動車株式会社第26回無担保社債（社債間限定同等特約付）（サステナビリティボンド）、以下 本債券）への投資を決定いたしました。

本債券は、環境事業および社会的課題の解決に資する事業に要する資金を調達するために発行する債券です。本債券の発行により調達された資金は、トヨタ自動車が策定したソーシャルプロジェクト（①先進安全技術および高度運転支援技術、②福祉車両（ウェルキャブ））およびグリーンプロジェクト（①ゼロエミッション車、②再生可能エネルギーの利用増加）に充当される予定です。

なお、本債券は、ヴィジオアイリス（Vigeo Eiris）により、セカンド・パーティ・オピニオンを取得し、国際資本市場協会（International Capital Markets Association／ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2018^[1]」、「ソーシャルボンド原則 2020^[2]」および「サステナビリティボンド・ガイドライン 2018^[3]」に適合していると認められております。

当行は、本債券への投資を通じ、今後も環境および社会の課題解決につながる事業やSDGsの達成に貢献する事業の促進を図ると同時に、責任ある機関投資家としての責務を果たし、持続可能な社会の形成への貢献をより一層進めてまいります。

【本債券の概要】

銘柄	トヨタ自動車株式会社第26回無担保社債（社債間限定同等特約付）（サステナビリティボンド）
年限	5年
発行額	700億円
発行日	2021年3月18日

[1] 国際資本市場協会（ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2018」（英文）は以下をご参照ください。

<https://www.icmagroup.org/green-social-and-sustainability-bonds/green-bond-principles-gbp/>

[2] 国際資本市場協会（ICMA）が定義する「ソーシャルボンド原則 2020」（英文）は以下をご参照ください。

<https://www.icmagroup.org/sustainable-finance/the-principles-guidelines-and-handbooks/social-bond-principles-sbp>

[3] 国際資本市場協会（ICMA）が定義する「サステナビリティボンド・ガイドライン 2018」（英文）は以下をご参照ください。

<https://www.icmagroup.org/sustainable-finance/the-principles-guidelines-and-handbooks/sustainability-bond-guidelines-sbg>

以上